

臼杵津久見警察署協議会

第4回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年2月15日（水）

第2 出席者

協議会 委員 9名
警察署 署長、副署長、調査官兼津久見幹部交番所長、会計課長、
生活安全課長、地域交通課長、刑事課長、警備課長 8名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から

- ・管内の治安概況

について説明がなされた。

2 警察署協議会代表者連絡会議に関する報告

同会議に出席した会長から「福良ヶ丘小学校の児童と共に高齢者方を訪問し、交通事故防止、特殊詐欺被害防止を呼びかけている臼杵津久見警察署の活動が好評価であった」等の報告がなされた。

3 諮問事項の答申

諮問事項「安全・安心な街づくり」方策について、警察署協議会から、「今後も高齢者が当事者意識を持って特殊詐欺について考えていけるように、より一層取り組んでもらいたい」旨の答申があり、警察署から「今後は制服警察官も交えて更に積極的に啓発活動を行っていききたい」旨の回答がなされた。

4 管内の治安概況に関する意見

(1) 交通事故発生状況について

委員から「今年の1月に津久見で発生した交通死亡事故について、事故の詳細について教えてほしい。また事故発生場所は以前から事故が多く発生している場所であり、取締り等を強化してほしい」、「交差点で赤信号にかかった際にコンビニエンスストアやスーパーマーケットの駐車場へ侵入し、ショートカットをして車道へ戻ってくる車を多く見るが危ないので、パトロールや取締り等を行ってほしい」旨の意見がなされ、警察署から「今年の1月の事故については歩行者側・車両側共に信号は青であり、車両が左折する際に横断歩道を横断している歩行者と接触したもので、車両のスピードとしてはあまり出ていない事故であった。この横断歩道付近を含め、事故が多く発生している場所の取締りの強化を行っていききたい」、「店舗の駐車場等へ侵入し車道へ出ることの取締りは、道路交通法上出来ないが、所有者に協力してもらい通り抜け車両への指導等をしていききたい」旨の回答がなされた。

(2) 犯罪発生状況について

委員から「年末に神社で賽銭箱から現金が盗まれる被害があったことを聞いたが、これは侵入盗にあたるのか」、「昨年2月の窃盗未遂について、未遂とはどのような状況であったか教えてほしい」旨の質問がなされ、警察署から「侵入盗ではなく手口として賽銭盗にあたり、引き続き捜査を継続中である」、「窃盗未遂について、窃盗目的で閉店後の店舗に侵入したが、窃取の被害がなかったため窃盗未遂として計上されている」旨の回答がなされた。

(3) 防犯対策について

委員より「全国で高齢者宅への強盗事件が増加しているが、こういう事件に対する管内での取組は行っているのか」旨の質問がなされ、警察署から「犯罪グループは資産家等の情報を入手し、犯行対象として狙いをつけている。警察は巡回連絡等を通じて管内のこういった家庭が犯罪グループに狙われやすいのかを把握し、その家庭に応じた防犯指導を行っているところであり、今後も継続していきたい」旨の回答がなされた。